

# 1 学年より

1年生は、初めての運動会に向けて練習を始めました。学年練習では、学年種目を中心に行いました。簡単そうに見えて意外と難しい種目の数々に悪戦苦闘を繰り返しながら、力を合わせて頑張っています。全校練習では、3年生のソーラン節に圧倒された1年生。当日も、精一杯1年生らしく頑張ります。



# 2 学年より

浅草中学校からバスで一時間揺られ、高尾山へ。実行委員が掲げた「心をひとつに let's enjoy 校外学習」というスローガンのもと、入学以来はじめてとなる校外学習を行いました。歩きなれない山道に苦戦したようですが、頂上では満面の笑みを浮かべてお昼ごはんを食べていました。生徒それぞれがルールを守って行動したことで、楽しく素晴らしい一日になりました。早いもので中学校生活が折り返しとなります。校外学習で得られた経験や課題を生かし、さらに成長していけると期待しています。



# 3 学年より

いよいよ間近に迫った運動会。浅中での最後の運動会。何をやるにも「最後」という言葉がつく今年。練習の姿からは、この2年半での成長とパワーを感じます。運動会当日は、今まで培った力を全て発揮し、最後の運動会を最高の思い出にしてほしいです。

運動会と同時に進めているのが来月に迫った修学旅行。1日目は奈良での班行動。2日目はバスでのクラス行動。3日目はタクシーでの班行動。しっかりと計画を立て、安全に楽しく行ってきたいと思えます。

# 運動会に向けて

10月29日(金)に、延期されていた運動会が実施されます。午前中だけの縮小した開催となりますが、密を避けながらも、全校そろっての行事をやっということができる。

2学期に入ってから、保健体育科の教員や学年の教員を中心に準備を進めてきました。緊急事態宣言が解除され、10月からは練習も、保健体育の時間を中心に本格化してきました。そんな中、先週初めての全校練習を行ったのですが、3年生の集合がとても早く、さらに集合してからおしゃべりひとつなく1,2年生が来るのを待っていました。この姿を見て、1,2年生は何を感じたのでしょうか。きっと、3年生の先輩の素晴らしさ、そして上級生になるってこういうことなのか、という思いを抱いたことでしょう。1,2年生が浅中の3年生のすごさを肌で感じた瞬間だったことと思います。コロナ禍で、先輩の姿を見て学ぶ機会が激減しましたが、学校では、人と人との関係から学ぶことがとても多く、そして大切なことがたくさん含まれています。感染症対策をきちんとしながら、ちょっとした取り組みを積み重ね、そこから一つひとつのことを学び、伝統を受け継いでいってくれたらと思っています。きっと、すてきな運動会になることでしょう。

校長室より  
瀬川 眞也



第165号  
令和3年10月28日(木)  
発行  
台東区立浅草中学校  
〒111-0051  
台東区蔵前1-3-4  
Tel. 03(3866)5169  
HP  
<https://taito.ed.jp/sw/as/index.php?id=1320115>

# 後期の活動が始まりました！

— 後期生徒会役員に活動の抱負を聞きました！ —



会長

私は、選挙の時に公約で言ったように、生徒の意見が反映される学校を目指し頑張っていきます。そのためにはみなさんの力が必要です。ぜひ協力してください。



副会長)

生徒会に入り気づいたこと、それは行事を生徒である私たちが作りあげることです。私たちがどれだけ自ら動けるかが問われます。自ら動くというのは周りの状況を理解できているということです。これは学校全体で行えます。私も頑張りますので、みなさん自ら動きましょう。



副会長

僕はこの学校をあいさつであふれる楽しい学校にしたいです。そして、生徒同士が仲の良い学校にしたいです。



事務局

浅草中の伝統を引き継いでいくと共に、みなさんが過ごしやすい、より良い学校にしていけるよう、力を尽くしていきます。



事務局

慣れない部分が多いですが、できる所を一つ一つ探して一生懸命に取り組んでいます。僕の長所は元気で明るいところ。短所は、とても緊張しやすい所です。これを生徒会で克服したいと思います。



事務局

小学校の頃から憧れだった生徒会。浅草中の代表として色々な場面で活躍できるように、一生懸命頑張ります。一年間よろしくお願ひします。

# 部活動

★今月号も引き続き、引退を迎えた3年生の部長から、感想や後輩に向けたメッセージをもらいました！

## 男子バドミントン部

男子バドミントン部では、スポーツはプレイヤー以外のたくさんの人のサポートがあって全力でプレイできると学びました。僕たちは試合に出させてもらうためにたくさんの先生方や家族のサポートがありました。僕たちはその感謝を忘れず、受験勉強を頑張ります。後輩のみなさんも、感謝の気持ちをもって全力でバドミントンを楽しんでください。

## 三味線部

コロナ禍でありながら、日頃の練習の成果を発表する場を設けてもらい、とても良い思い出になりました。三味線部は今、区内で浅草中にしかありません。だから、三味線部の伝統を大切にしつつ、誰もが親しみやすい形で三味線ができるよう、後輩たちへ伝えていってください。

## 理科部

理科部は限られた活動時間を最大限に楽しんでもらえたらと思っています。全て自分たちで物事をこなすというのが理科部のスタンスです。1・2年生で20名程の部員をまとめるのは大変だと思いますが、全員が協力して頑張ってください。

11月の浅中しぐさ



仁義礼智信

中秋の名月も過ぎ、季節は晩秋から初冬に向かっていきます。新型コロナもやや落ち着きを見せていて、生活も日常を取り戻しつつあります。もちろん、感染予防の手は緩めないでほしいと思います。

さて、季節はまさに『天高く馬肥ゆる秋』、外に出る機会が増えてきたところで、空を眺める時間がおすすめの季節です。夏の水分が多い白っぽい空に比べて、抜けるように深い青色で空が高く感じられる時期です。快晴の青空も見事ですが、空に掃いたような巻雲やうろこ雲とも言われる巻積雲、ひつじ雲(高積雲)など美しい雲たちが見られるのも秋の空です。ほんのひとときでも空を仰ぎ見る時間があると、心に余裕も生じ、悩みも少しは晴れようとも思います。また、勉強やゲーム、テレビなど近くを見続け、疲れた目にも大変良い効果があるそうです。さらに、空に枯れ葉の舞う姿を見ることもあるでしょう。「一葉落ちて天下の秋を知る」という言葉があります。意味はわずかな変化から大きな変化を類推することですが、言葉通りそのままに、「落ち葉を見て、秋だなと感じる」ことでも良いのではと思います。そのようなしなやかなでナイーブな感性も身に付けてほしいものです。